

「日野市男女平等についての市民意識アンケート」調査結果

第3次日野市男女平等行動計画（平成28年度～32年度）策定の基礎資料とするために、平成26年度に実践女子大学と連携して行った、市民意識アンケートの調査結果は、市内図書館及び男女平等課で閲覧することができます（概要版：市HPに掲載）。

- 調査対象・回収率：20歳～89歳の日野市民男女1,500名・回収率43.8%（有効回収数 657）
- 調査項目：家庭における家事・育児・介護の関わり方、ワーク・ライフ・バランスの満足度など



日野市女性相談（女性も男性も）のご案内

- ・配偶者等からの暴力（DV）や、人間関係の悩みなどに、専門の女性相談員が相談に応じます。
- ・相談無料、秘密厳守・相談方法は面接か電話か選べます。・事前予約が必要です。

【相談実施日時】 火曜日 午後6時～午後9時 水曜日 午前9時45分～午後4時
※原則一回1時間 ※祝日、年末年始、第5週（火・水）を除く。

【相談場所】 日野市男女平等課（多摩平の森ふれあい館2階）

電話相談用電話 ⇒ 042-587-8177(事前予約のうえお電話いただくと、直接相談員につながります。)
予約受付電話 ⇒ 042-584-2733 (男女平等課につながります。)

配偶者等からの暴力で悩んでいませんか？ 相談窓口のご案内

- 配偶者暴力相談支援センター（DV法の規定により東京都が設置する施設）
東京ウィメンズプラザ …03-5467-2455 9時～21時（年末年始を除く）
東京都女性相談センター …03-5261-3110 9時～20時（土日・祝日・年末年始を除く）
東京都女性相談センター多摩支所 …042-522-4232 9時～16時（土日・祝日・年末年始を除く）

日野警察署生活安全課 …042-586-0110

- ・配偶者等からの暴力（DV）やストーカー被害に関すること。（最寄りの交番でも相談できます。）

●夜間・緊急の場合

警察（事件発生時） …110番
東京都女性相談センター …03-5261-3911（夜間・休日のみ）

—発行・編集—

日野市立男女平等推進センター（日野市企画部男女平等課）

住所：日野市多摩平2-9 多摩平の森ふれあい館2階

電話：042-584-2733 FAX：042-584-2748

E-mail：danjyo@city.hino.lg.jp

日野市立男女平等推進センターだより

多様な個性が尊重され、誰もが等しく参画できる豊かな社会をめざして 第26号 平成28年3月



日野市の女性農業者 石坂 昌子さんが 東京都女性活躍推進大賞 優秀賞を受賞されました！



第2回東京都女性活躍推進大賞授与式の様子
石坂さん（左から3番目）を含む受賞者の皆さんと
舛添都知事（右から3番目）

すべての女性が意欲と能力に応じて、多様な生き方を選択できる社会の実現のため、女性の活躍について、特に顕著な功績をあげた個人及び団体に贈られる「第2回東京都女性活躍推進大賞」の授与式が、平成28年1月27日に都内で行われました。

「最初に、受賞したご感想を、お聞かせください。
「夫や家族をはじめ、色々な方が協力して応援してくれました。今までやってきたことが認められ、このような賞をいただけて本当にうれしいです。」

「農業体験や食育体験イベントなど、日々の活動の中で「女性の視点」が活かされていると思う点は？」

「加工品販売や日野の農産物を使ったレシピ配布、直売所での陳列の工夫等は、女性ならではの視点が活かされていると思います。農業から食や健康につなげて三世交代を行うといった分野では、女性の方が得意なことが多いと感じます。」

「石坂さんの考える男女共同参画とは？また、女性の活躍推進とは？」

「まだまだ「女性の発言できる場」が少ないと思います。
様々な会議や発言の機会に、もっと女性の参画が必要だと思えます。肩ひじ張らずに男女が協力し合いながら、女性の活躍が推進されるとういと思っています。」

「今後さらに力を注ぎたいこと、新たに手がけたいことは何ですか？」

「三世代の農業体験・食育体験に今後力を注ぎたいです。
新たに手がけたいことは、閉じこもりがちな独居の高齢者向けに、「農と食と健康」をテーマに、生きがいつくりの場を提供できるようなことをしてみたいと思っています。」

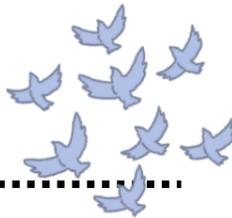
「石坂さんは、女性農業者の経営参画促進のリーダー役で、農家女性の先駆的存在として、その功績が認められ、このような立派な賞を受賞されました。」



「日野市の女性の活躍推進に向けて、アドバイスをお願いします。
「日野市の女性農業者には、この賞に該当するような方がたくさんいらっしゃると思います。女性農業者に着目してもらつ機会となり、うれしく思います。
様々な分野の女性の方がいらっしゃると思いますが、「自分の意思を伝える」ことで、社会が認め女性が活躍するきっかけになるのではないのでしょうか。今後さらに日野市の女性が活躍してほしいと思います。」

「これからも、益々のご活躍を期待しております。ありがとうございました。」

●平成 27 年度実施事業の一部をご紹介します



日野市立男女平等推進センターフォーラム

平成 28 年 2 月 6 日（土）に多摩平の森ふれあい館で開催され、定員 60 名を超える 68 名の方々にお越しいただきました。
 今回は基調講演のテーマを「地域防災になぜ女性の視点が必要なのか」とし、11 月に開催した女性防災リーダー育成講座でもご講義いただいた浅野幸子氏をお迎えして、事例や経験談を交えながら、防災における女性の視点の重要性をご講演いただきました。
 講演後の意見交換会では、すでに女性の視点を取り入れ、地域で防災活動を実施している自主防災会の方々から、取組事例等をお話いただきました。



↑浅野講師 基調講演の様子
 ↓多くの方にご参加いただきました。



参加者の声 (アンケートより)

大変参考になりました。男性の方々にも気づきの場になったのではないのでしょうか。

実体験などをあげて説明して頂いて、ああそうなんだと気付くことが多かった。

体験に基づくお話しで身に迫る思いでした。

女性防災リーダー育成講座

平成 27 年 11 月 6 日、13 日、20 日、27 日（いずれも金曜日）の 4 日間、地域の防災について積極的に行動できる女性リーダーを育成するための講座を、昨年度に続き開催しました。
 30 名の受講生（すべて女性）が、なぜ災害時、女性の視点が必要なのか、女性が声を上げることがどうして大事なのか、講師の講義やワークショップを通して学び、積極的に意見交換を行いました。最終日にはフォローアップとして、今までの講義等を踏まえ、より実践的な避難所運営図上訓練を行いました。



<講座スケジュール>

日程	内容	講師
6日	講義「災害時、なぜ女性の視点が必要なのか」	瀬山 紀子氏【ウイズユーさいたま事業コーディネーター】
13日	①日野市における地域防災について	日野市防災安全課職員
	②日野市の自主防災組織について～万願荘自主防災組織に学ぼう	鈴木 直美氏【万願荘自主防災会代表】
20日	①ワークショップ「地域の防災について確認しよう」	酒井 照子氏【NPO 法人ホスピタリティひの代表】
	②怪我等処置講習	日野消防署署員
27日	講義「自分の思いをきちんと伝える」(午前 10 時から正午)	浅野 幸子氏【減災と男女共同参画研修推進センター共同代表/早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員】
	フォローアップ：避難所運営図上訓練 (午後 1 時から 3 時)	

DV 研修「ドメスティック・バイオレンスの理解 ～DV の子どもへの影響～」



↑米田講師 講演会の様子
 子ども・子育てに関連する施設に従事している方や、学生にも多く参加していただくことができました。

平成 27 年 10 月 15 日（木）に日野煉瓦ホール（市民会館）小ホールにて、DV が及ぼす子どもへの影響について、立正大学心理学部教授・米田弘枝氏による講演会を実施しました。
 市職員 54 名、民間子育て支援等関係者・市民 21 名、実践女子大学の教員・学生 30 名、計 105 名の方に参加をいただきました。

参加者の声 (アンケートより)

DV の問題は夫婦間だけではなく、子どもたちにも影響しているとわかった。

加害者側、被害者側、その子どもからの視点と、多面的に DV について学ぶことができたので、とてもいい勉強になりました。

DV 被害やいじめなど、トラウマからの回復を目指し、「自分の傷つきと向き合い、自分を大切にすること」を参加者と一緒に考える女性限定の講座です。DV 被害者支援などに関心がある方も参加できます。
 27 年度は市内の女子大学生を含む延べ約 80 名の女性が参加しました。この講座で共に学び考えることによって気持ちが前向きに変化した方も多く、貴重な機会となりました。
 ＊＊＊28 年度も開催を予定！ご関心ある方はぜひ参加ください＊＊＊
 開催日時・場所：毎月 1 回土曜日 14:00～16:00 多摩平の森ふれあい館 集会室
 費用・申込み：一回 500 円（資料代）・申込不要 → 直接会場へ（ただし 1 歳～未就学児の保育を希望する方は 1 週間前までに要予約）
 ※開催日等詳細は、広報ひの、市 HP、案内チラシで

います！
**DV 被害者支援
 講座を開催して**

男女平等行動計画の平成 26 年度実施事業評価を 市長へ報告しました！

男女平等行動計画の進捗状況を把握するために、毎年、担当課評価（自己評価）、本部（庁内）評価、市民評価を行っています。
 平成 27 年度は、平成 26 年度に実施した市が推進する男女平等行動計画の 162 事業について担当課評価を行い、そのうち 10 事業について本部評価、市民評価を行いました。
 担当課評価と市民評価をもとに市民評価報告書を作成し、10 月 5 日の市長報告会で市長へ手渡されました。



市民評価委員の皆さんと大坪市長

各評価委員担当課評価、本部評価、市民評価をもとに作成した本部・市民評価報告書は市内各図書館、七生支所、男女平等課窓口で閲覧できます。